



九州初の『LED 道路照明の本格導入』で 節電を図ります！

環境モデル都市北九州市では、「北九州市環境モデル都市行動計画」(北九州グリーンフロンティアプラン)にもとづき、低炭素社会づくりに向けた様々な取組を行っています。

その取組の一環である「LEDの導入」を図るため、重要な社会基盤である道路施設にLED道路照明を本格導入します。

市民に身近な道路照明のLED化を図ることで、低炭素社会づくりの取組みを市内に広げていくとともに、安全・安心な暮らしを支えながら節電を図ります。

LED道路照明の本格導入の進め方

道路照明のLED化に関する基本事項をとりまとめた「北九州市道路照明LED化基本計画」をH23年3月に策定し、H23年度からLED道路照明を本格導入することとしました。

【取組み】

先導プロジェクト(約1,600灯)

小倉都心・黒崎副都心は、5年間でLED化完了。

既設照明灯(約24,400灯)

15年間でLED化完了。

新設照明灯

原則、LED灯を採用。

【H23年度予算】

予算額 420百万円

計画灯数 1,900灯



【成果】

2025年(道路照明LED化率100%達成)

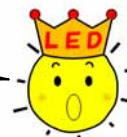
<節電効果> 電力量を、年間約45%(約1千万kWh)節減(同年比)。

CO₂排出量を、約35%(約2,500t)削減(2005年比)。

2040年

累積経費を、今後30年間で約35億円縮減。

(問合せ先) 建設局道路部道路維持課
電話 582-2274



道路照明のLED化で 『あかり』 がかわる！ 『まち』 がかわる！ 『くらし』 がかわる！



道のあかり革命 - 北九州市道路照明LED化基本計画

**「北九州市環境モデル都市行動計画」
(北九州グリーンフロンティアプラン)**

削減目標 2030年に、温室効果ガス30%削減(2005年比)
取組内容 LEDの導入推進
 (市内の事業所、公共空間など全市的に進めていく。)



「道路照明LED化基本計画」の計画値

2025年(平成37年) LED化率100%達成!
 ~CO₂排出量 2005年比で約35%(約2,500t)削減
2040年(平成52年) 累積経費を今後30年間で約35億円縮減

LED照明で、明るく、地球に優しいまちづくりが実現します!



低炭素社会に向けた取組みと成果



LED道路照明(歩道)の試行

試行場所: 小倉南区堀越~横代
 検証事項: 光のひろがり
 まぶしさ
 品質のバラツキ
 検証結果: 問題がないことを確認

先導プロジェクト(約1,600灯)
 小倉都心・黒崎副都心は5年間でLED化完了

先導プロジェクト完了

既設照明灯(約24,400灯)
 15年間でLED化完了

LED化率100%!

新設照明灯
 原則、LED灯を採用